

拡大交流委員会

- 担当副理事長名：渡邊 智治
- 委員長名：宮川 史生
- 副委員長名：菅尾 智美、内海 修治
- 委員名：久坂 誠治、竹生田 修、田子 慎祐、田中 美登、長南 光紀、牧田 芳明、
光山 英虎、メタ バラッツ

1. 委員会活動方針

我々鎌倉青年会議所において、継続的なまちづくり運動および、その更なる活性化の為に、会員の増加とそれぞれの活動への積極的な参加が欠かせません。そして、活動を行う上で現役会員と新入会員とが結束すること、また、諸先輩方とのつながりや、近隣LOMとの連携、家族の理解や支えは欠かせないものであると考えます。

拡大交流委員会では、ふたつの事業を軸に一年間活動をしてまいります。まず拡大事業では、ここ数年のうちに卒業する会員を数多く抱える現状を考え、最重要課題として地域に必要とされる資質を備えた会員を増やします。その為に新入会員にはオリエンテーション及びセミナーを実施し、青年会議所活動への意識を高く持ち、積極的に参加する会員を育成してまいります。交流事業では、諸先輩方との交流会を通して敬意と感謝の想いを抱き、より良い関係を構築します。また、近隣LOMと共に事業を行うことで会員同士の交流を図ります。さらに、家族への感謝を示す交流会を開催し、家族同士で楽しみながら活動への理解を深めていただきます。

年間の活動を通じ、志を同じくする仲間や新しく出逢う仲間、尊敬する諸先輩方、大切な家族との「つながり」すなわち「縁」の大切さを会員に感じていただきます。その縁を活かすことで鎌倉のまちづくり運動が過去から未来へと繋がりながら更に活性化し、その先に我々の目指す「明るい豊かな社会の実現」の一助となることを確信して活動してまいります。

2. 委員会事業計画

(I) 会員拡大、オリエンテーション及びセミナーの実施

- (a) 内容：会員の拡大、青年会議所の基本概要の説明、新入会員の育成、拡大ツールの作成
- (b) 時期：2012年 1月～12月
- (c) 対象：入会有資格者及び新入会員
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(II) 諸先輩方との交流を通してより良い関係を構築する事業の開催

- (a) 内容：メモリアルデーの開催
- (b) 時期：2012年 3月
- (c) 対象：会員を対象に50名程度及び入会希望者、OB
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 近隣LOMと共に会員同士の交流を図る事業の開催

- (a) 内 容：3LOM合同例会の開催（主管：社団法人 逗子葉山青年会議所）
- (b) 時 期：2012年 6月
- (c) 対 象：社団法人 逗子葉山青年会議所、社団法人 藤沢青年会議所、公益社団法人 鎌倉青年会議所会員を対象に50名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅳ) 家族への感謝を示し、活動への理解を深めていただく事業の開催

- (a) 内 容：家族交流会の開催
- (b) 時 期：2012年10月
- (c) 対 象：会員を対象に50名程度及び入会希望者、会員家族
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載